



実地研修を始める前に（指導看護師用）



実地研修を正しく始めるために、以下の事項を必ず確認してください。

1 研修対象者等の確認

「実地研修対象一覧」と評価対象となる受講者、利用者及びその特定行為は合致していますか？

- * 特定行為の追加や利用者等の追加はできません。
- * 予定していた特定行為のうち、不要になった行為がある場合は、介護事業所に連絡してください。

2 研修する行為の確認

実地研修で行う特定行為は、研修テキストで学ぶ範囲内の行為ですか？

* テキストで学ぶ範囲外の行為は、原則として実地研修としては行えません。保険適用の関係もありますので、不明な点は必ず事前のご連絡ください。

【実地研修の評価としては行えない主な行為】

- ① ネブライザーの使用
- ② 永久気管孔のある方のたんの吸引
- ③ カニューレの奥(気管内部)の部分の吸引
- ④ 経管栄養による薬物の服用
- ⑤ 食道ろうによる経管栄養
- ⑥ 経鼻経管でのシリンジによる栄養剤の注入

3 実地研修方法の確認

受講者が一人で特定行為の全手順（通常のケアと同様の手順）を実施した時のみを評価対象にしていますか？

- * 以下の場合には実地研修として認められません。
例) 経管栄養剤を注入しない、吸引カテーテルを挿入しない等、模擬で研修を実施した場合
研修用に手順を省略した場合

4 評価票の確認

評価票は、東京都で定めた様式になっていますか？

- * **今年度から評価票は変更となりました。**
実地研修は、同送の評価票 もしくは、財団のホームページからダウンロードしたものを必ずご使用ください。

[裏面へ続く](#)



評価票の記入ポイント



別紙「評価票記入例」も、必ずご確認ください。

1 評価票の組み合わせは正しいですか？

* 評価票は9種類あります。利用者の状況に合わせてご使用ください。

- ・ 口腔内吸引(通常手順)① (人工呼吸器)②
- ・ 鼻腔内吸引(通常手順)③ (人工呼吸器)④
- ・ 気管カニューレ内吸引(通常手順)⑤ (人工呼吸器)⑥
- ・ 胃ろう又は腸ろう (滴下) ⑦
- ・ 胃ろう (半固形) ⑧
- ・ 経鼻胃管 ⑨

○よくある間違い例

【気管カニューレに人工呼吸器を装着している利用者に、口、鼻、気管カニューレのたん吸引を行う場合】

正しい組み合わせ (○)

- ①口腔 (通常手順)
- ③鼻腔 (通常手順)
- ⑥気管カニューレ (人工呼吸器)

誤っている組み合わせ (×)

- ②口腔 (人工呼吸器)
- ④鼻腔 (人工呼吸器)
- ⑥気管カニューレ (人工呼吸器)

2 評価票の手順を実施しない場合に、理由を記入していますか？

* 利用者の特性に合わせて、評価票の項目は変更、修正が認められています。

【評価票の記入方法】

- ①評価欄には必ず「/」を記入して下さい
- ②下欄の特記事項欄に、必ず実施しなかった理由を記述してください。

片付け	26 吸引びんの廃液量が70～80%になる前に廃液を捨てる。	・ 吸引びんの汚物は適宜捨てる。			
	27 保管容器や洗浄水等を適宜交換する。	・ 洗浄水や消毒液は継ぎ足さず、セットごと取り換えているか。			
記録	28 実施記録を書く。 ヒヤリ・ハットがあれば、業務の後に記録する。	—	ア	ア	
アの個数			25個	25個	個
留意点・特記事項 (評価票の記入の際は、各対象者の個性に適合させて、評価票を適宜変更・修正して使用してください。) 【変更・修正点及びその理由を具体的に記述してください】					
記入例) ②⑥、⑦は家族が行うことになっているため、評価なし。					

3 行為の実施時刻までしっかり記入していますか？

* 実地研修を行った時刻はそれぞれの行為ごとに記入します。

たんの吸引を行う際、気管カニューレ → 口 → 鼻 のように、一連の流れで研修を行った場合でも、それぞれの特定行為ごとに異なった開始時刻を記入してください。

評価票の記入例

実地研修用評価票

□腔内吸引
(通常手順)

指導看護師名 (署名 中央 あき子) 指導看護師派遣事業所名 (中央訪問看護ステーション)

受講者氏名 (福祉 一郎) (受講番号: Z0000) 利用者氏名 (青ヶ島 三郎)

全項目について
記入してください

< 1. 口腔内吸引(通常手順)について記入してください >

達成度	ア. 手引きの手順通りに実施できている。 イ. 留意事項に記載されている細目レベルで、抜かしたり間違えた。 ウ. 手順について抜かした					
実施半期	評価項目	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目
実施準備	1 水と石けんで手洗いをする。	ア	ア	ア		
	2 医師の指示書を確認する。	ア	ア	ア		
	3 対象者本人・家族もしくは記録にて、体調を確認する。	ア	ア	ア		
実施	4 吸引の必要性を説明し、対象者の同意を得る。	ア	ア	ア		
	5 吸引の環境、対象者の姿勢を整える。	ア	ア	ア		
	6 口の周囲、口腔内を観察する。	ア	ア	ア		
	7 流水と石けんで手洗い、あるいは速乾性擦式手指消毒剤で手洗いをする。	ア	ア	ア		
	8 使い捨て手袋をする。場合によってはセツンを持つ。	ア	ア	ア		
	9 吸引カテーテルを不潔にならないように取り出し、吸引器に連結した接続管に接続する。	ア	ア	ア		
	10 吸引器のスイッチを入れる。	ア	ア	ア		
	11 決められた吸引圧になっていることを確認する。	ア	ア	ア		
	12 【乾燥法の場合】吸引カテーテルと接続管の内腔を洗浄水等で洗い流す。 【薬液浸漬法の場合】吸引カテーテルの外側の薬液が残らないように、アルコール綿で先端に向かって拭き取り、吸引カテーテルと接続管の内腔を洗浄水等で洗い流す。	ア	ア	ア		
	13 吸引カテーテルの先端の水をよく切る。	ア	ア	ア		
	14 吸引開始の声かけをする。	ア	ア	ア		
	15 適切な長さまで挿入し、適切な吸引時間で口腔内を吸引する。	ア	ア	ア		
	16 対象者に吸引が終わったことを告げ、喀痰がとり切れたかを確認する。	ア	ア	ア		
	17 吸引カテーテルの外側をアルコール綿で拭き取った後、吸引カテーテルと接続管の内腔を、洗浄水等で洗い流す。	ア	ア	ア		
	18 非利き手で、吸引器のスイッチを切る。	ア	ア	ア		
	19 【単回使用の場合】吸引カテーテルを接続管からはずし、破棄する。 【乾燥法の場合、薬液浸漬法の場合】吸引カテーテルを接続管からはずし、衛生的に保管容器に戻す。	ア	ア	ア		
	20 手袋をはずす。セツンを使用した場合は元に戻す。	ア	ア	ア		
	21 対象者に吸引が終わったことを告げ、喀痰がとり切れたかを確認する。	ア	ア	ア		
	22 体位や環境を整える。	ア	ア	ア		
	23 対象者の顔色、呼吸状態、吸引物の量や性状等を観察する。 (経鼻経管栄養を行っている場合、吸引後の口腔内に栄養チューブが出ていないか確認する。)	イ	ア	ア		
24 流水と石けんで、手洗いをする。	ウ	ア	ア			
報告	25 指導看護師に対し、吸引物、吸引前後の対象者の状態等を報告する。 ヒヤリ・ハット、アクシデントがあれば、あわせて報告する。	ア	ア	ア		
片付け	26 吸引びんの廃液量が70～80%になる前に廃液を捨てる。					
	27 保管容器や洗浄水等を適宜交換する。					
記録	28 実施記録を書く。 ヒヤリ・ハットがあれば、業務の後に記録する。	ア	ア	ア		
アの個数		24個	26個	26個		

それぞれの特定行為(行為別)ごとに研修を始めた日時を必ず記入してください。

※同じ受講者・利用者、その特定行為において、同一日時がある場合は問い合わせさせていただきます。

連続2回、全項目が、「ア」と評価するまで、行ってください。

留意点・特記事項 (評価票の記入の際は、各対象者の個性に合わせて、評価票を適宜変更・修正して使用してください。)

【変更・修正点及びその理由を具体的に記述してください】

記入例) ②⑥、⑦は家族が行うことになっているため、評価なし。

※評価がイ、ウの場合、その理由を具体的に記述してください。

記入例) ②吸引物の観察を怠っていた。④を抜かした。

記載不備の例

気管カニューレに人工呼吸器を装着している利用者に対する 口腔のたん吸引の評価票の場合
(口腔内吸引:通常手順)

■ 様式の間違い

実地研修用評価票

指導看護師名 (署名) () 指導看護師派遣事業所名 ()

受講者氏名 () (受講番号:) 利用者氏名 ()

< 2. 口腔内吸引(口鼻マスクによる非侵襲的人工呼吸療法者用手順)について記入してください >

様式間違い!
 { 人工呼吸器 : ×
 通常手順 : ○ }

口腔内吸引
(人工呼吸器)

達成度	ア. 手引きの手順通りに実施できている。 イ. 留意事項に記載されている細目レベルで、抜かしたり間違えた。 ウ. 手順について抜かした		回数	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目
			月日(必須)	/	/	/	/	/

■ 利用者・実施日時・特定行為の組み合わせ間違い

【口腔内吸引(通常手順)の評価票】

【気管カニューレ内吸引(人工呼吸器)の評価票】

地研修用評価票

看護師派遣事業所名 ()

: A0000) 利用者氏名 (**青ヶ島 三郎**)

>

た。

回数	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目
月日(必須)	9/20	9/20	9/20	9/20	9/20
※各行為ごとの開始時間を記入して下さい	時間(必須)	12:30	15:00	17:00	
評価の視点	評価				
・外から細菌を持ち込まない。	ア	ア	ア		
	ア	ア	ア		

地研修用評価票

看護師派遣事業所名 ()

: A0000) 利用者氏名 (**青ヶ島 三郎**)

>

手順)について記入してください>

た。

回数	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目
月日(必須)	9/20	9/21	9/22	/	/
※各行為ごとの開始時間を記入して下さい	時間(必須)	12:30	13:00	12:30	
評価の視点	評価				
・外から細菌を持ち込まない。					

口腔内吸引
(通常手順)

口腔内と気管カニューレ
内の吸引を同時に実施??

気管カニューレ
内吸引
(人工呼吸器)

青ヶ島三郎さんに対して

9/20の12:30に

■ 手順どおりに実施しなかった場合の記載もれ

報告	27	指導看護師に対し、吸引物、吸引前後の対象者の状態等を報告する。 ヒヤリ・ハット、アクシデントがあれば、あわせて報告する。	・吸引の開始時間、吸引物の性状、量、吸引前後の対象者の状態等を報告したか。 ・ヒヤリ・ハット、アクシデントがあれば、あわせて報告する。	ア	ア	ア			
片付け	28	吸引びんの廃液量が70~80%になる前に廃液を捨てる。	・吸引びんの汚物は適量まで減らしてから捨てる。						
	29	保管容器や洗浄水等を適宜交換する。	・洗浄水や消毒液は継ぎ足さず、セットごと取り換えているか。						
記録	30	実施記録を書く。 ヒヤリ・ハットがあれば、業務の後に記録する。	—	ア	ア	ア			
				アの個数	26個	28個	25個	個	個

記入もれ!

留意点・特記事項 (評価票の記入の際は、各対象者の個別性に適合させて、評価票を適宜変更・修正して使用してください。)

【変更・修正点及びその理由を具体的に記述してください】

※評価がイ、ウの場合、その理由を具体的に記述してください。